

様式第3号

赤荻小学校運営支援協議会 会議録

- 1 会議名 令和7年度第2回学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和7年10月18日（土）午前11時20分から午後12時30分まで
- 3 開催場所 赤荻小学校多目的室
- 4 出席者 委員 小岩郁郎委員（会長）、菊地幸輝委員（副会長）、亀谷琢赤荻小学校校長（委員）、鈴木美樹子委員、阿部邦弘委員、金野孝徳委員、菊池達也委員、菊池淑委員、渡邊隆子委員
- 5 議題
 - (1) 令和7年度の学校経営の進捗状況について
 - (2) 地域との連携について
 - (3) 地域ボランティア活動推進について
- 6 公開、非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人
- 8 議事内容
 - (1) 報告
 - ア 令和7年度の学校経営の進捗状況について
 - ① 校内・児童の様子
 - ② 1学期末学校経営教職員自己評価について
 - ③ まなびフェストの児童の1学期ふりかえり結果について事務局 ③に関して、児童の自己評価は総じて高いが、特にQ8はスクールガードさんの見守りのおかげで安心して登校できているということと捉えている。感謝したい。
 - 委員 学校での児童の様子はどうか。教室に入れないうちはいないのか。
 - 事務局 昨年度入れなかったが今年は学級に入ることができている子たちがいる。学校になかなか来られない子たちもいるが、家庭訪問を細やかに行ったり、リモート学習を試みたりと、学びの保障に取り組んできた。少しずつ、学校に気持ちが向いて登校回数が増えてきた子もいる。
 - (2) 協議
 - ア 地域との連携について
 - 事務局 ・今年初の試みだった赤荻フェス。保護者と地域の協力連携で様々な企画

や出店があり、来場者が1000人以上と大盛況であった。自分たちの地域への親しみが増すよい機会となったと感じる。来年度以降も課題を検証しながら行っていけるとよい。

・安全面の課題として「クマ」「コンビニの利用の仕方」がある。

委員 ・子供たちだけでのコンビニの利用は、おごったおごられたの主従関係が問題である。金銭感覚がエスカレートすることも心配だ。

・「きまりです」と伝えるのではなく、学級懇談会などで話題にし、親にも考えてもらい、意見を出し合うといいのではないか。

・「クマ」は農作業中に痕跡を見つけることがある。昔から出ていたが、この頃は人を恐れなくなってきたと感じる。

・クマ対策の勉強会などをするのはどうか。詳しい方を紹介できる。

事務局 ・クマに詳しい方はぜひ紹介してほしい。講演会で取り上げてみたい。

・コンビニ利用についても懇談会で話題にするとよいと思った。

イ 学校支援ボランティア活動推進について

地域コーディネーター菊池委員より、学校支援ボランティアの実施状況を説明

委員 ・田んぼの稲刈りについて、子供たちはよくがんばっていた。ただ、束ねるのが大変だった。30分位でも事前練習しておいた方がよいと感じた。

※ 議題について全会一致で承認された

9 担当 赤荻小学校 副校長 渡邊 隆子 電話 25-2130